

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	スポーツビジネスプレゼンテーション 1	
<b>科目基礎情報</b>					
開設学科	スポーツ健康学科	コース名	スポーツビジネスコース	開設期	前期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	2単位	授業形態	講義		
教科書/教材	授業に必要な教材資料等については教員にて準備・配布する。参考書等を使用する場合には授業内にて指示する。				
<b>担当教員情報</b>					
担当教員	小松雅樹	実務経験の有無・職種	無		
<b>学習目的</b>					
スポーツビジネスにおける基礎的なコミュニケーション方法である「プレゼンテーション」について学びます。対人コミュニケーションにおいて「話し手」が「聞き手」を納得・理解させるための手法と、そのための思考方法について取り上げます。基礎的な論理的思考方法、問題解決方法、表現方法について学び理解します。					
<b>到達目標</b>					
①聞き手を理解・納得させるためのコミュニケーションとは何かについて理解します。 ②論理的思考方法について学び、それを活用することで問題解決や表現する能力を身に付けることが目標です。					
<b>教育方法等</b>					
授業概要	主に講義形式で進めていきます。効果的かつ効率的なプレゼンテーションを行うための基礎的な知識を身に付けるため、ビジネス現場における基本的思考方法である論理的思考方法を取り上げて、その重要ポイントに関する解説を行います。基本的な論理的思考方法が理解できた時点で、プレゼンテーションの基本である「自己紹介」や「商品紹介」などの具体的な発表練習を行います。				
注意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>遅刻・欠席については学校に必ず事前連絡をするようにしてください。無断での遅刻・欠席は成績評価に影響するため注意してください。</li> <li>授業内において教員から指示された検索作業等を行う場合以外は、授業中の携帯電話の使用は基本的に禁止します。</li> <li>授業内における私語、その他の不適切な行動について注意されたにも関わらず指示に従わない場合、授業進行の妨害行為とみなして退出を命じることがあります。</li> </ul>				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	30%	期末試験（筆記・レポート等）の結果により成績評価を行います。		
	小テスト	20%	授業内において中間的な理解度確認のために実施します。		
	レポート	0%			
	成果発表 （口頭・実技）	0%			
平常点	50%	授業中における出欠席状況と参加積極性(授業態度)によって評価します。			
<b>授業計画（1回～15回）</b>					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	イントロダクション	プレゼンテーションの定義・目的・必要性・手法などについて理解します。			
2回	プレゼンテーション1	プレゼンテーションを行う上での必要となる論理的思考方法について理解します。			
3回	プレゼンテーション2	論理的思考方法における「バイアスと思考停止」について理解します。			
4回	プレゼンテーション3	論理的思考方法における「イシューの迷走」について理解します。			
5回	プレゼンテーション4	論理的思考方法における「言語化の壁」について理解します。			
6回	プレゼンテーション5	論理的思考方法における「思考の効果と効率」について理解します。			
7回	プレゼンテーション6	論理的思考方法における「因果関係と論理の飛躍」について理解します。			
8回	プレゼンテーション7	論理的思考方法における「論理構造の可視化」について理解します。			
9回	プレゼンテーション8	論理的思考方法における「論理的思考の範囲：情報入力⇒処理⇒出力のプロセス」について理解します。			
10回	プレゼンテーション9	論理的思考方法における「視座の変更」について理解します。			
11回	プレゼンテーション10	論理的思考方法における「視野の変更」について理解します。			
12回	プレゼンテーション11	論理的思考方法における「視点の変更」について理解します。			
13回	プレゼンテーション12	論理的思考方法における「6W2H」について理解します。			
14回	プレゼンテーション13	論理的思考方法における「正しく見ることと聞くこと」について理解します。			
15回	前期授業総括	前期授業における重要点の復習を行い、期末試験内容の確認をします。			